

2017.2.15 記者発表資料

武雄市子どもの生活実態調査 集計結果報告書 (速報)

概 要

■武雄市子どもの生活実態調査

- ✓ 調査対象 : 小学校1年生の保護者
小学校5年生の児童・保護者
中学校2年生の生徒・保護者
(保護者 1,350人 子ども 886人)

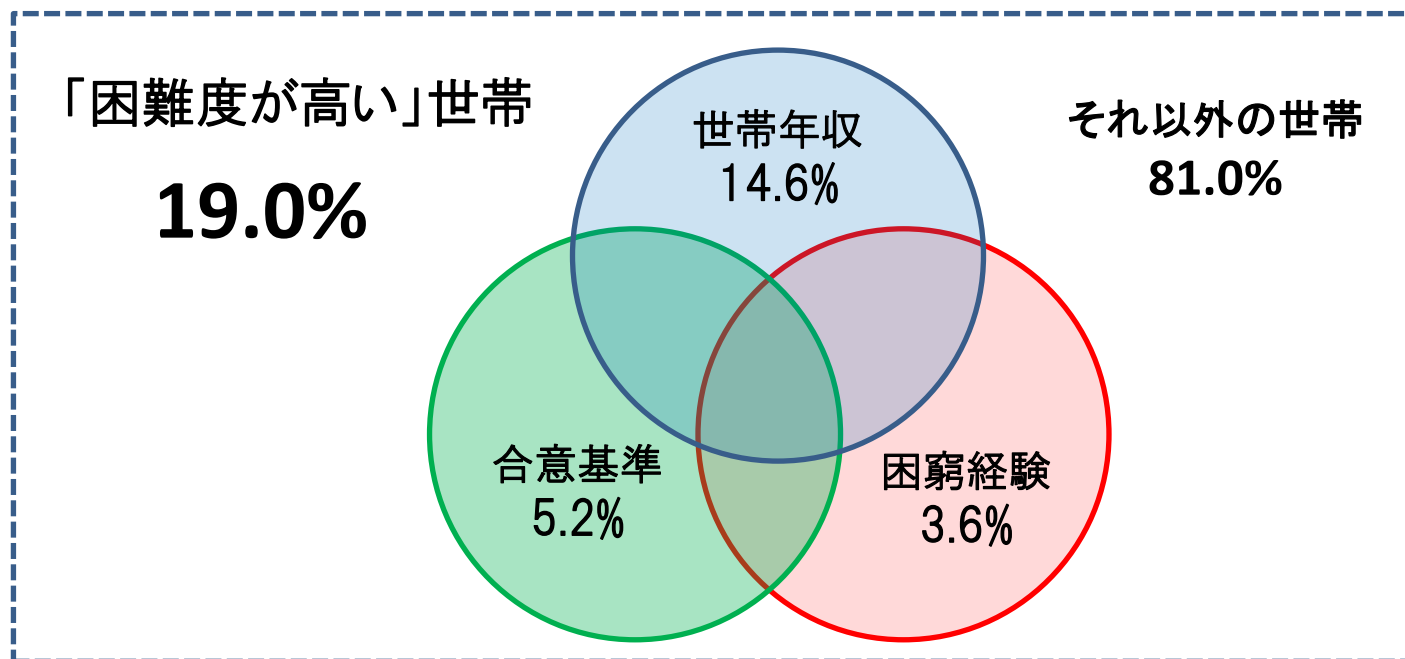
- ✓ 実施期間 : 平成28年10月27日～11月7日

- ✓ 実施方法 : 無記名によるアンケート調査
学校を通じて配付・回収

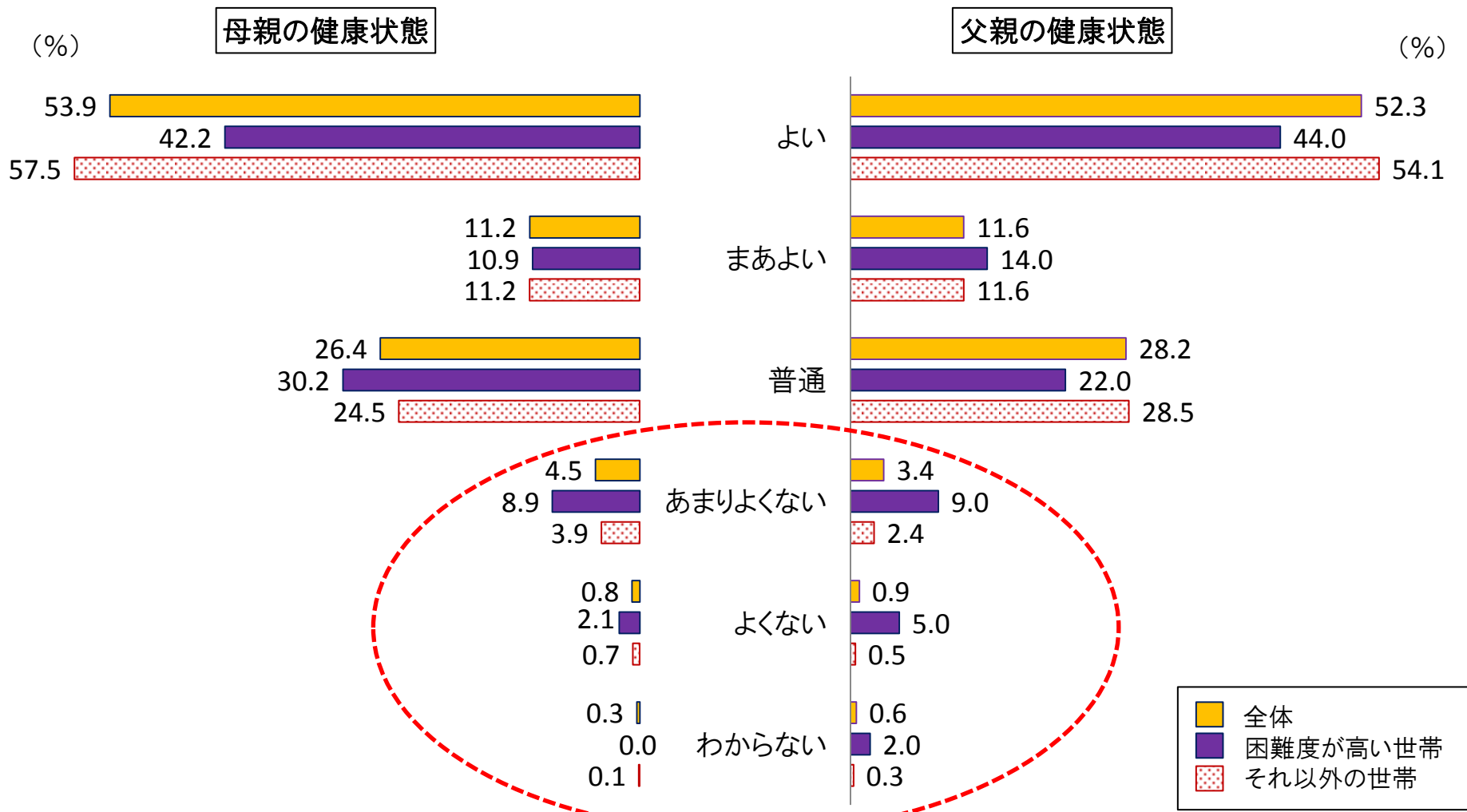
- ✓ 回収率 : 保護者 90.7% 子ども 94.7%

■子どもの養育に関して「困難度が高い」世帯

“困難度の高さ”指標	判別基準
世帯年収	250万円未満の世帯
合意基準(5項目)	以下のいずれかが「与えられていない」世帯 ・一日三度の食事 ・必要な時に病院に行く ・高校等への進学 ・季節にあった衣服 ・学校行事への参加
困窮経験(4項目)	以下のいずれかが「頻繁にあった」世帯 ・必要な食料品が買えない ・必要な衣料が買えない ・公共料金の滞納 ・家賃等の滞納

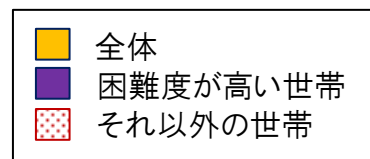
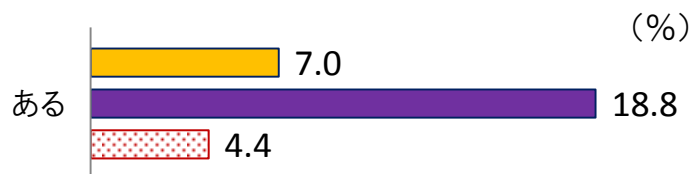


親の健康状態

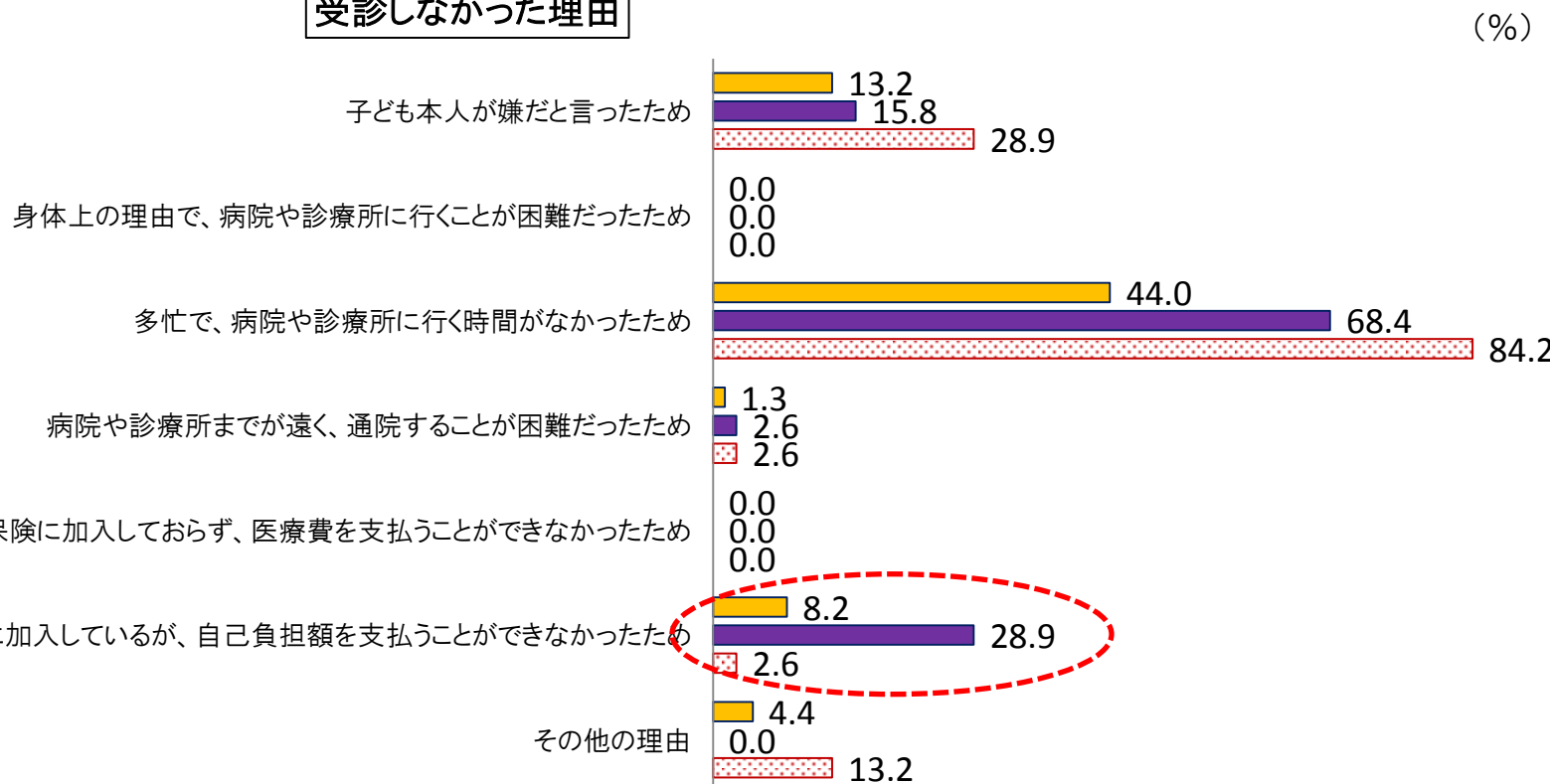


医療機関への受診の状況

受診が必要であるのに受診しなかった経験

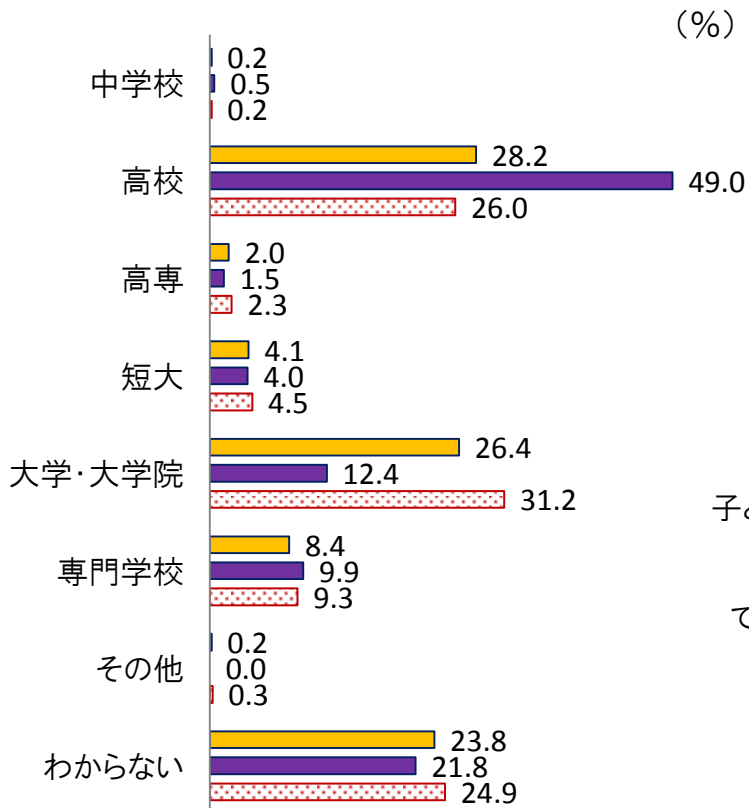


受診しなかった理由

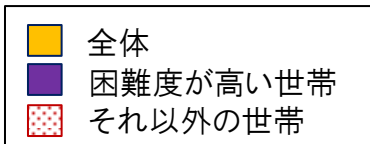
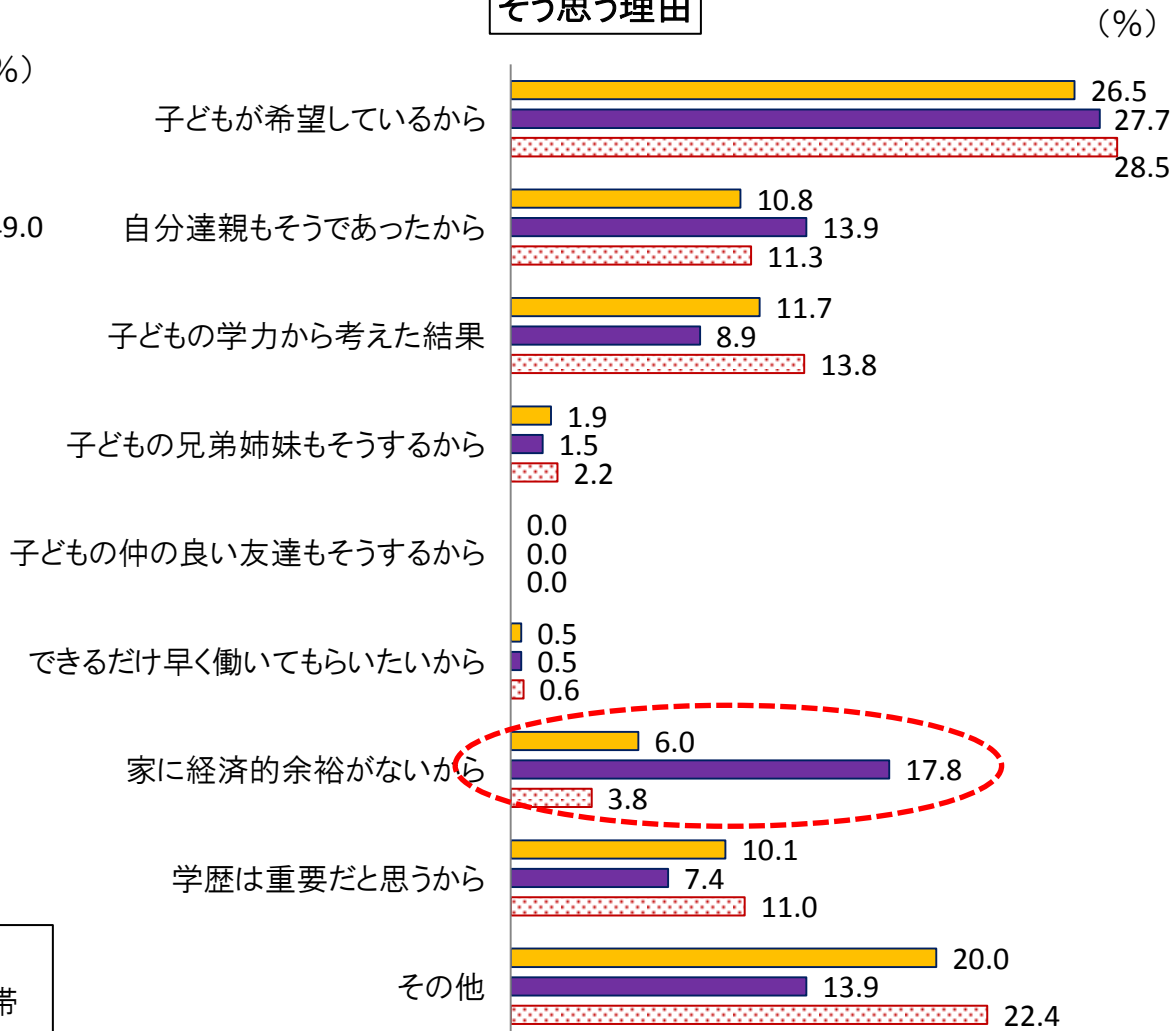


■将来の進学の見通し

将来の進学の見通し



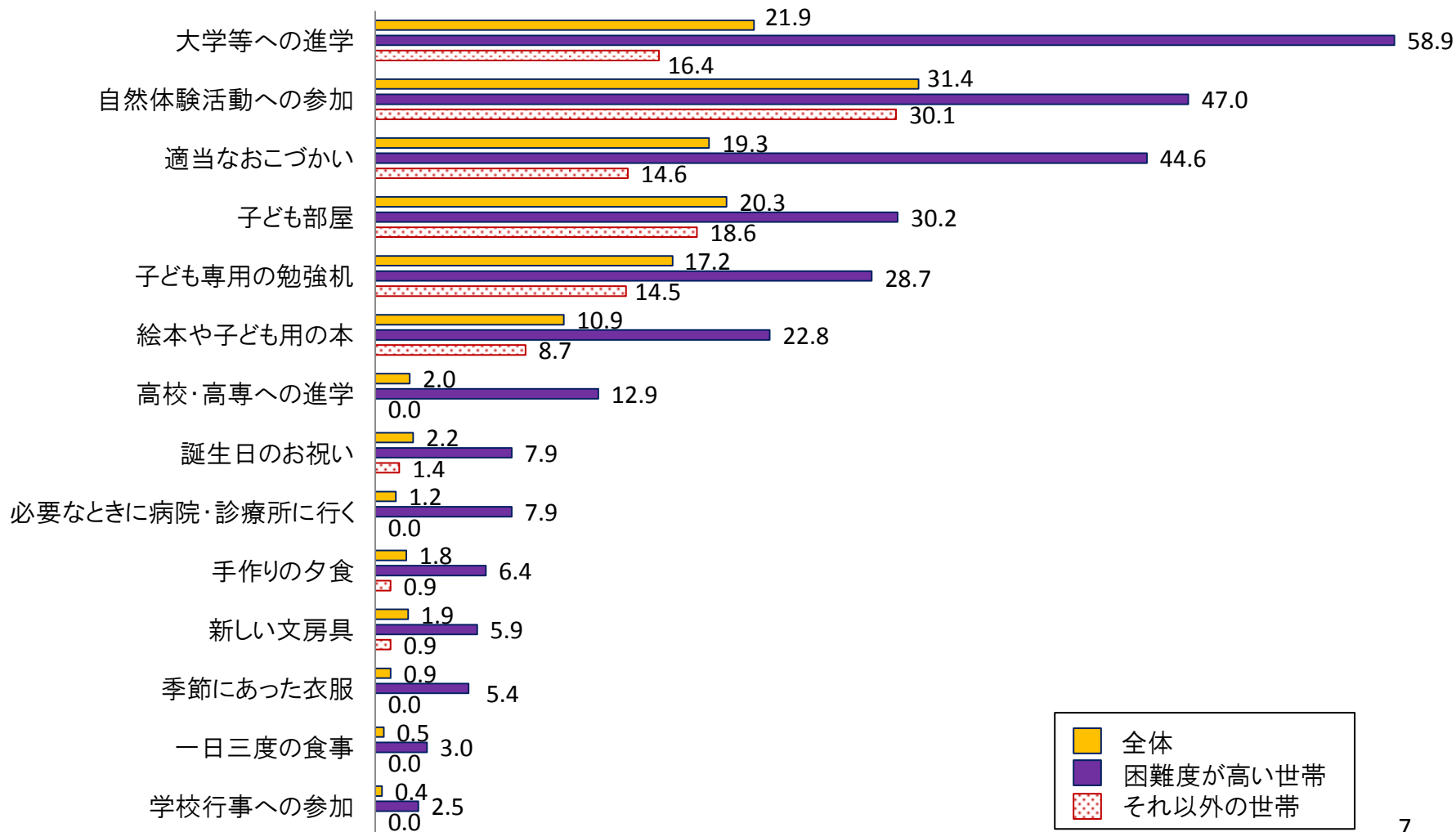
そう思う理由



子どもに与えられている環境・モノ

“与えられていない(見込みがない)”の割合

(%)

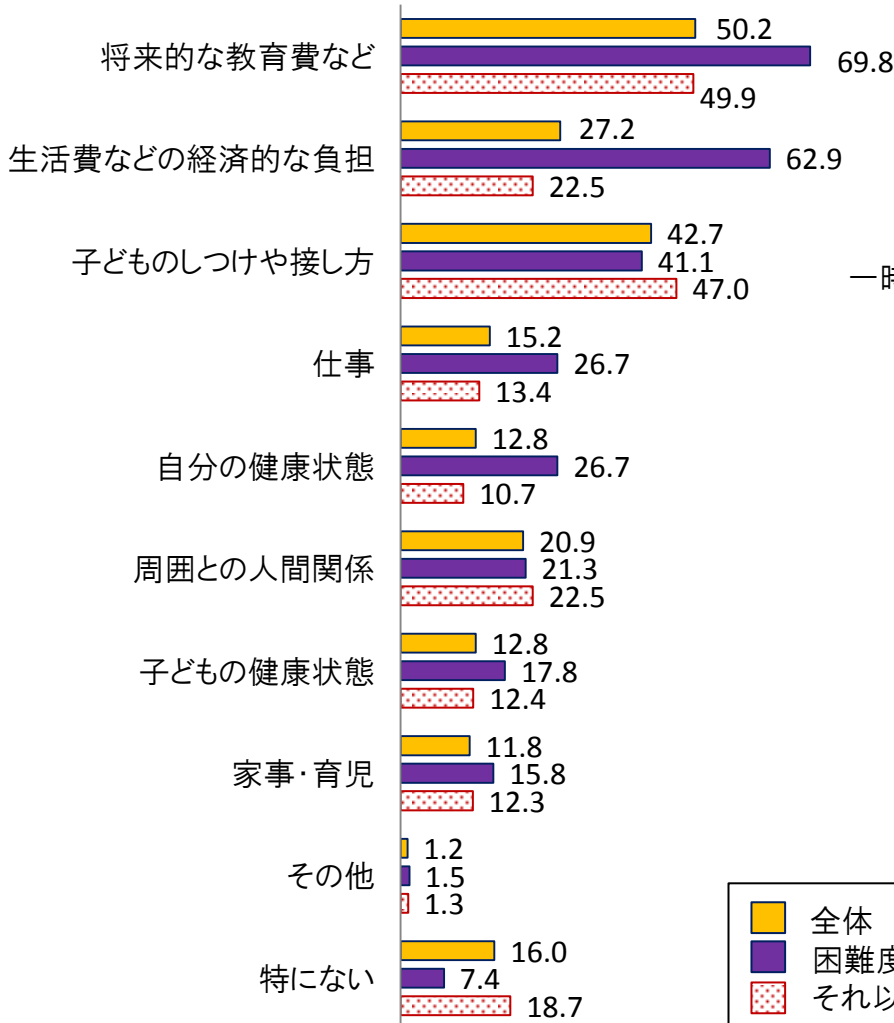


保護者の回答

■子育ての心配・悩み事や必要な支援

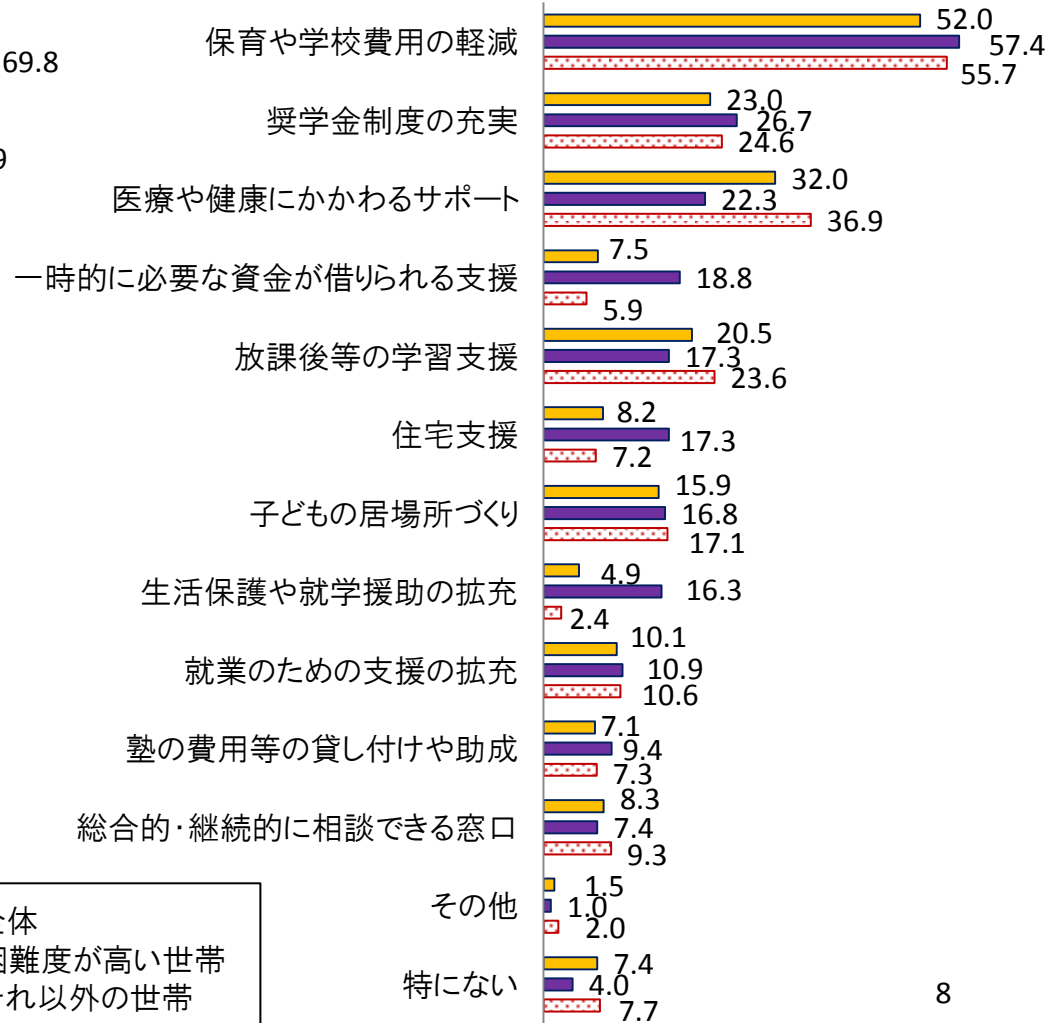
子育ての心配・悩み事

(%)



必要と思う支援

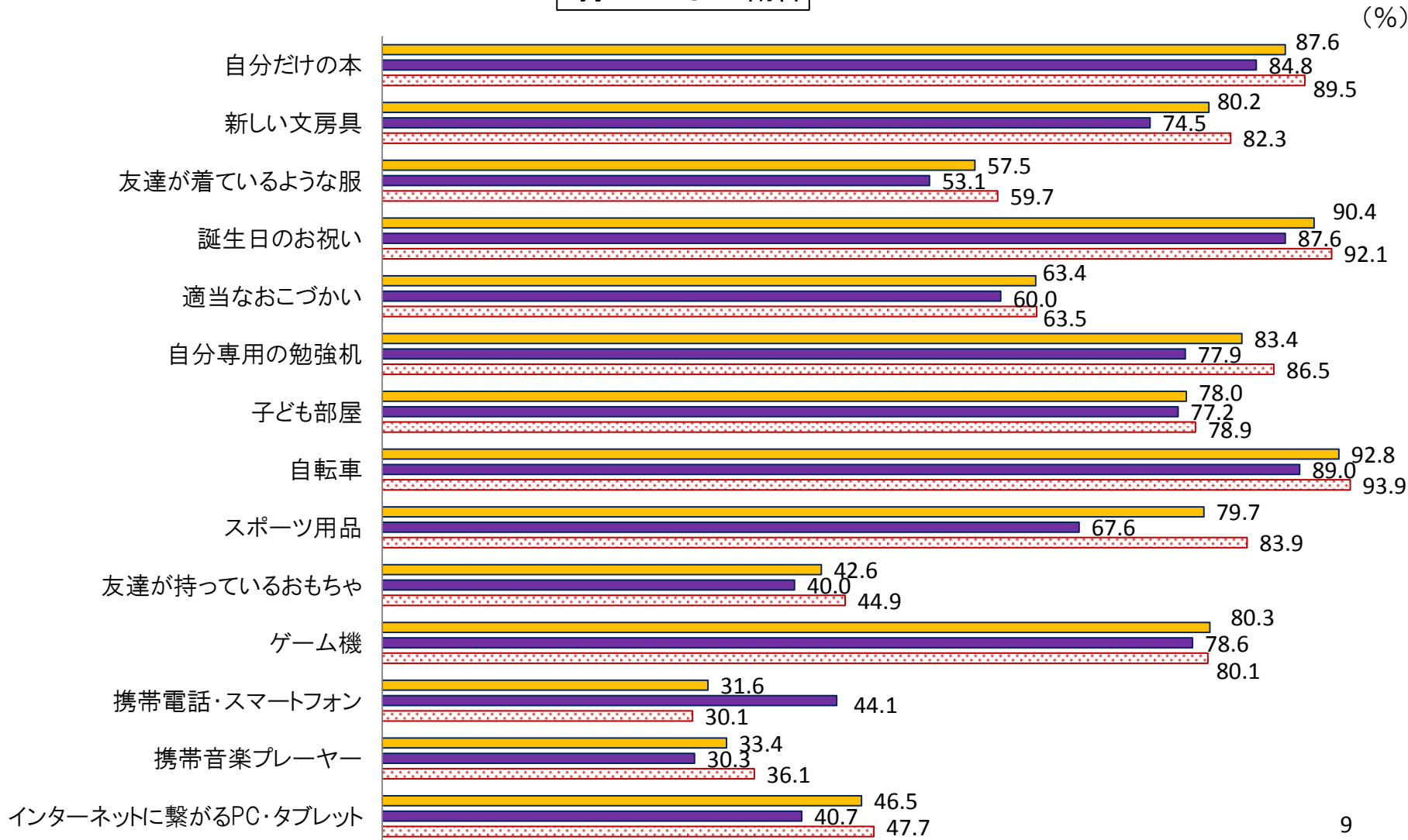
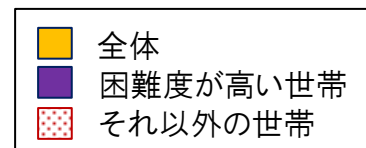
(%)



■ 全体
■ 困難度が高い世帯
■ それ以外の世帯

■子どもの持っている物

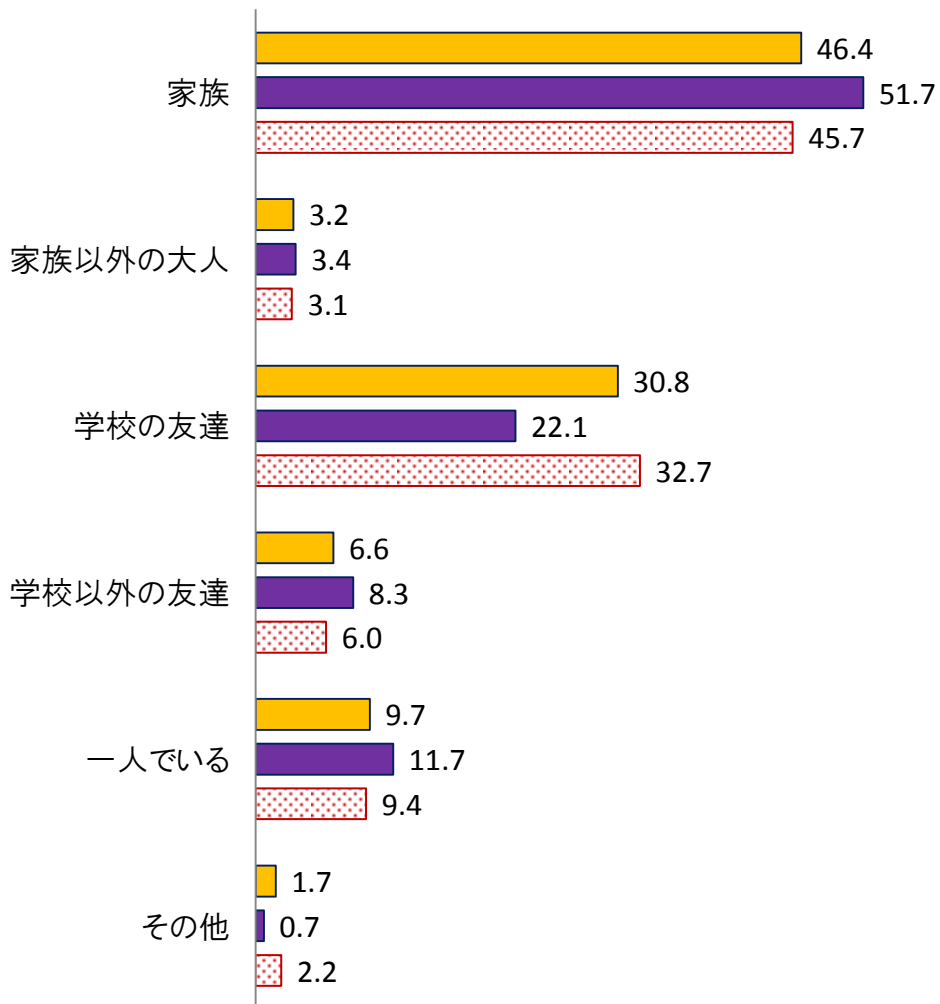
“持っている”の割合



■放課後を一緒に過ごす相手・場所

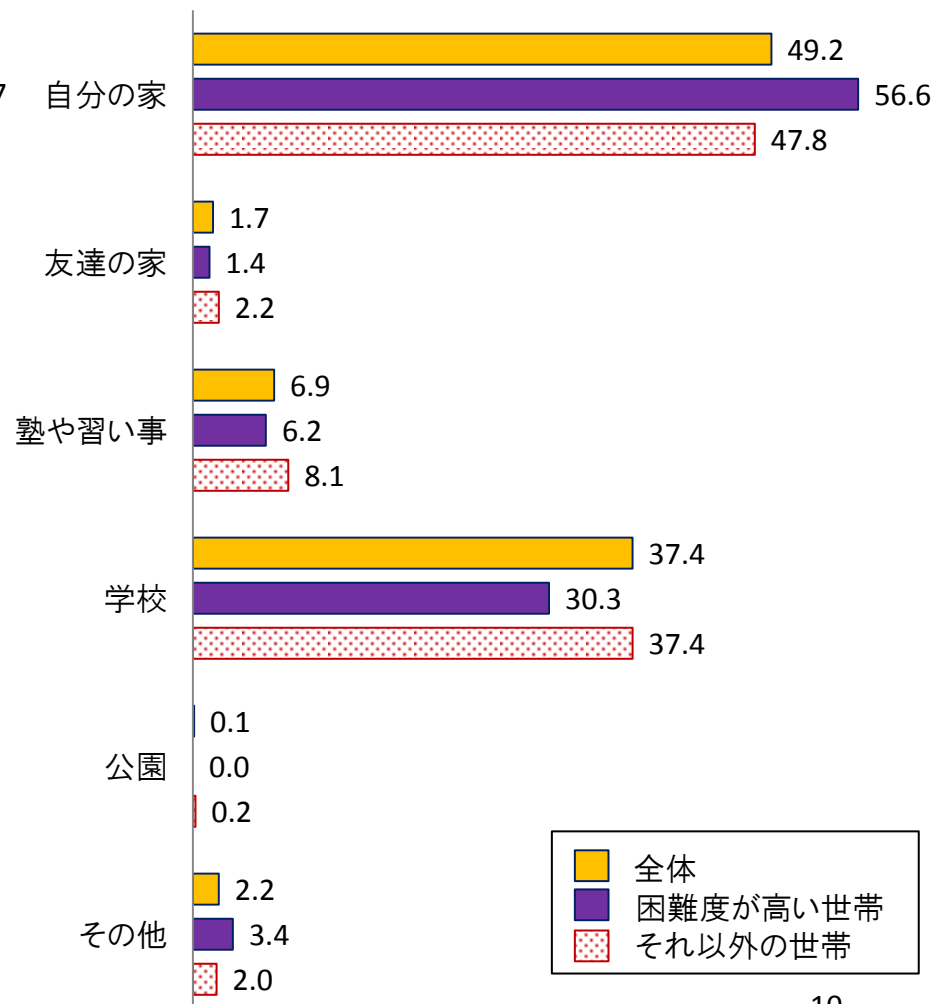
放課後を一緒に過ごす相手

(%)



放課後を過ごす場所

(%)

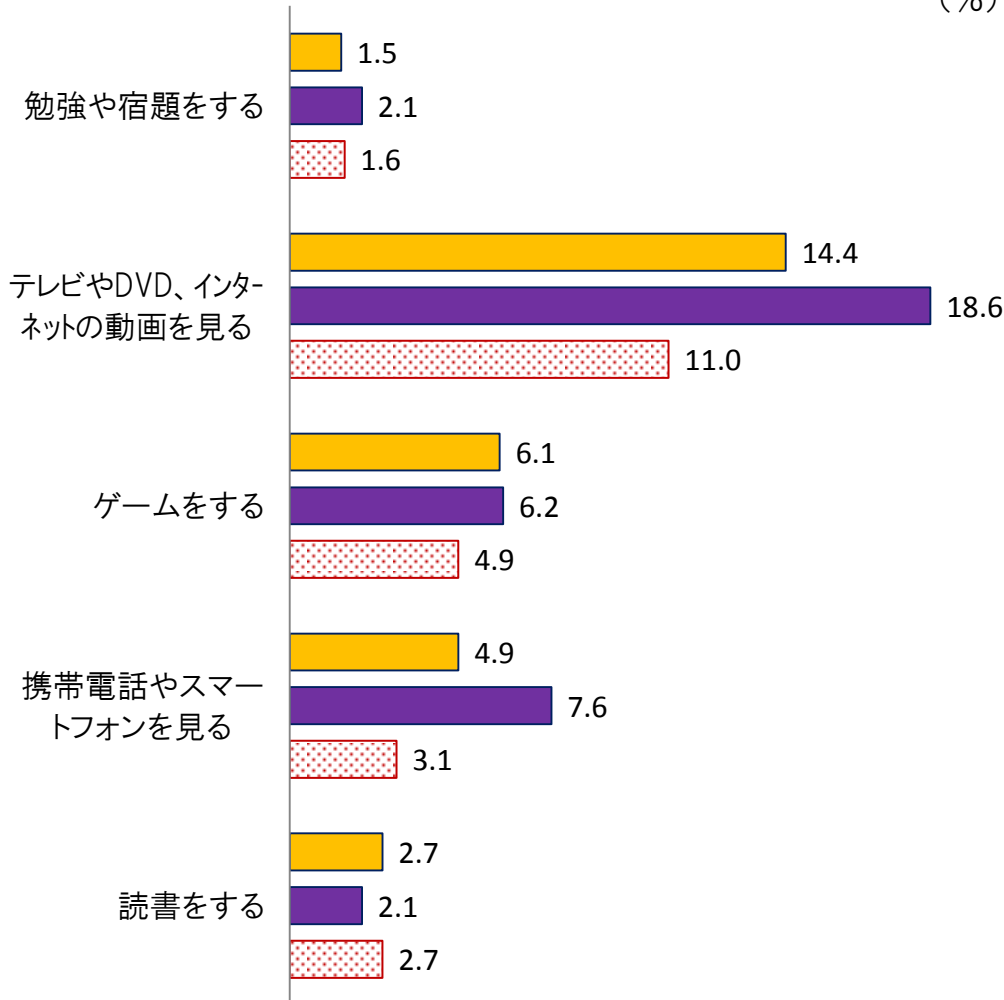


全体
 困難度が高い世帯
 それ以外の世帯

■ 平日の時間の過ごし方、食事の状況

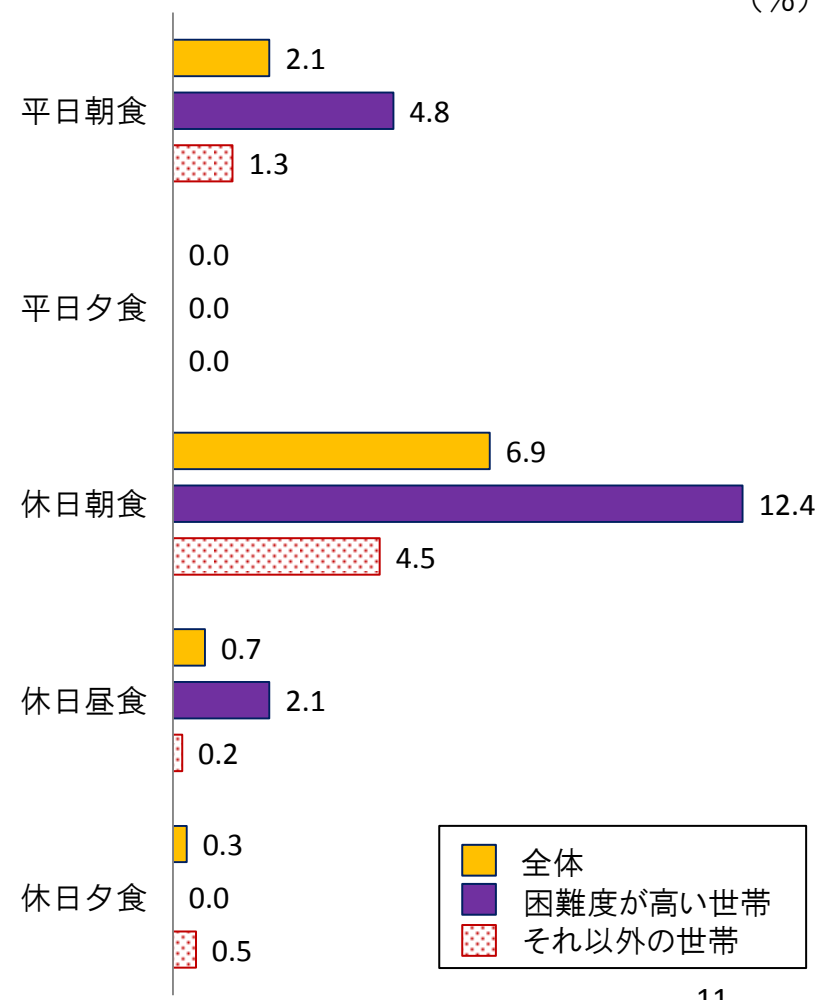
平日の過ごし方(3時間以上)

(%)



“食べない”の割合

(%)



■ 全体
■ 困難度が高い世帯
■ それ以外の世帯

■自己肯定感

日常生活の中で感じること(“そう思う”の割合)

(%)

